

# 起こりうる災害を知ろう

## 地震・津波

地震は、大きく活断層がずれることによって発生する「内陸直下型の地震」と、プレートの境界で発生する「海洋型の地震」に分類されます。

福島県では、県内の各市町村に大きな影響を与える可能性のある4つの地震(右表)について、揺れや被害の大きさなどを想定しています。

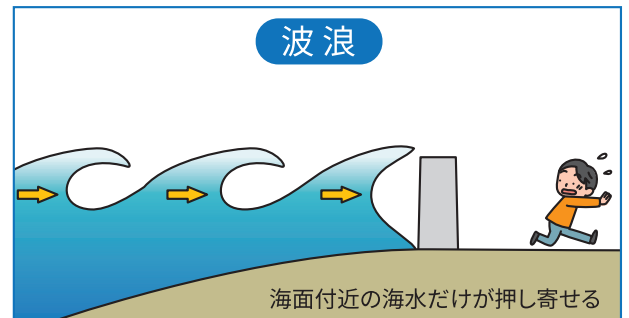
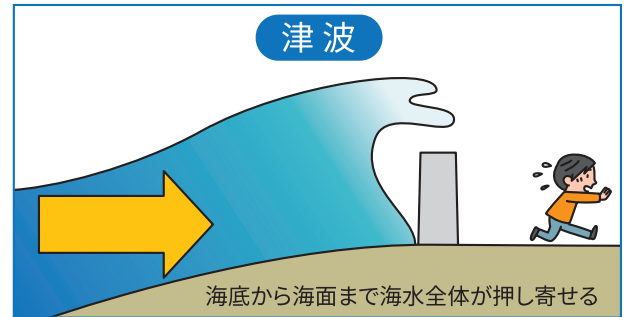
福島県地震・津波被害想定調査における想定地震

想定地震	マグニチュード(M)	幅(km)	深さ(km)
福島盆地西縁断層帯地震	7.0	5	10
会津盆地西縁断層帯地震	7.0	5	10
双葉断層帯地震	7.0	5	10
福島県沖地震	7.7	—	20(浅部)

※詳しくは、福島県地震・津波被害想定調査の概要をご覧ください。  
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16025b/jishin-tsunami.html>

海底で大きな地震が起こると、津波が発生することがあります。予想される津波の高さが低くても被害を及ぼすこともあります。

- 津波は波浪と違い、海全体が巨大な水の塊となって押し寄せます。
- 津波は引き波から始まるとは限りません。
- 津波は何度も押し寄せ、第一波より第二波以降が高くなることもあります。
- 津波は川や水路をさかのぼり、内陸部まで達して、被害を及ぼすおそれがあります。
- 地震の揺れが小さくても、ゆっくりとした揺れが長く続く場合は、大きな津波が起こることがあります。
- 津波警報や注意報などが発表されたら、海や川に近づくことはやめましょう。



## ● 東日本大震災について

平成23年3月11日に発生した東日本大震災は、浪江町においても182名(津波による死者150名・家屋倒壊による死者1名・行方不明者31名)が犠牲になり、600戸以上の家屋が津波により流失される被害を受けました。

### 【地震・津波の記録】

発生日時	平成23年3月11日(金) 14時46分
震央地名	三陸沖(北緯38.0度 東経143.9度 牡鹿半島の東 約130km)
地震規模	マグニチュード9.0(観測史上最大) 震源の深さ:約24km 浪江町:震度6強(国内最大震度 宮城県栗原市:震度7)
津波発生	津波の高さ:東京湾平均海面(T.P.)+15.5m ※平成24年に東京大学大学院と福島県のチームによる調査で警戒区域での津波の高さが算出された。 請戸漁港の倉庫や請戸小学校の体育館に残る津波の痕跡などを調べた結果。

※東京湾平均海面(T.P.):潮位(海面の高さ)を示す際の基準面